



6月園だより

令和 5年 6月 1日
目黒区立大岡山保育園園長

紫陽花が急に現れたのかのように鮮やかに沿道を飾り、雨のこの時期を心潤わせてくれる頃となりました。

今年度は5歳児クラスが5月24日に田植えをしました。泥土の入った発砲スチロールの田んぼに、保育士から渡された苗の塊を子どもたちが自分の手で3、4本にちぎり分け、田んぼに植えていきます。泥は下の方に沈み、うえの濁った水で泥の位置が見えづらいので、さしてもすぐ浮いてきてしまい、格闘しています。根元をしっかりと持って下の泥の位置まで、入れる感覚がわかってくると、初めはおそろおそろ田んぼに手をいれていた子どもたちもどんどん意欲的にやり進めていました。なかなか難しい作業でありましたが、子どもたちは『おにぎりパーティー』というクラスの目標に向け真剣な表情で取り組んでいるのが印象的でした。食育の一環で取り組んでいるお米作りですが、半年かけて、水の取り換え、藻とりなど、苗の成長も見つつお世話をしていきます。稲刈り後は脱穀やもみすりを手仕事としてやり、幾日もかけながらやっていくので大変な作業となります。お米一粒一粒にこのような『労』があることを体感していく大事な経験となっていくことと思います。

6月後半には子どもたちが楽しみにしている夏祭りやプール開きが始まります。安全対策、感染対策を職員で確認、共有しながら、心も体も満足できるような活動をしていきたいと思ひます。

今月の予定

耳鼻科検診 (3,4,5歳児)

眼科検診 (全園児)

夏まつり (3,4,5歳児)

歯科検診 (全園児)

プール開き (3,4,5歳児)

中旬 身体計測・避難訓練



クラス懇談会

3歳児クラス

4歳児クラス

0歳児クラス

1歳児クラス

時間：16:30~18:00

場所：ホール

※参加される際はスリッパ等をお持ちください

7月の予定

七夕集会 (3,4,5歳児)

中旬 身体計測・避難訓練



<大岡山農園の紹介>

園庭では子どもたちが夏野菜や花を育てています。園庭で遊ぶ時には夏野菜の生長を観察したり花や草をままごとの具材にしたり、毎日の生活の中で自然に触れる事が身近に体験できます。

田んぼ (5歳)

じゃがいも (5歳)

ピーマン・ナス (3・4歳)

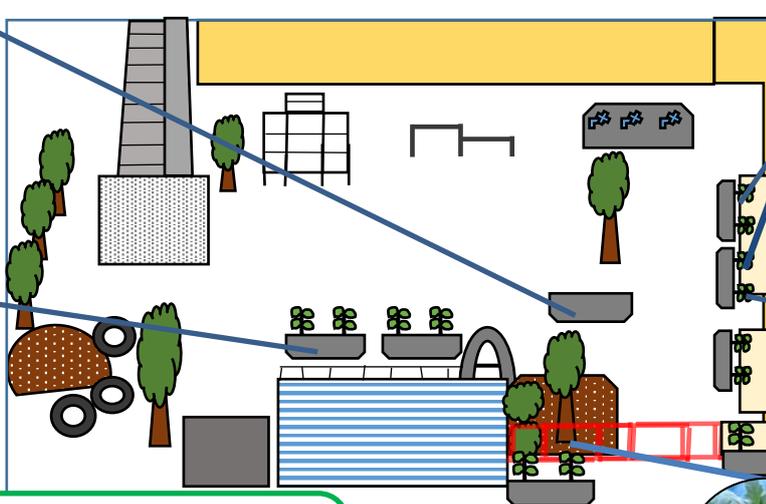
きゅうり (3・4歳)

トマト (3・4歳)

乳児クラスはテラスで育てています。

(1歳) ピーマン・トマト

(2歳) ピーマン・トマト・ナス・バジル



一緒にいると楽しいね ～乳児編～

0歳児（いちご組）

子どもたちは「いないいないばあ」が大好きです。手で顔を隠したり、トンネルの反対側に隠れたりと様々な方法で楽しんでいます。

ある時、保育士がオーガンジー素材の布を頭の上からかぶってみせるとしばらく不思議そうな表情で見えていましたが、そっと手を伸ばして布を引っ張り始めました。そして、布が外れたと同時に保育士が「ばあ」と言って笑って見せると、安心したようにと笑顔になります。そこで、今度はその子の顔にも布をかけてあげ、「〇〇ちゃん、お顔出てくるかな」と言うと、自分で布を引っ張って外し満面の笑みを返してくれました。時には自分から布を差し出し「もう1回やって」と伝えてくれることもあり、子どもたちが満足するまで繰り返し楽しんでいます。

これからも親しい保育士との安心した関係の中で、一人ひとりとの触れ合いを大切にしながら楽しさを共有していきたいです。



1歳児（もも組）

前日の雨で園庭にできた水溜まりに興味を示し、子どもたちはそっと靴のまま入ってみています。「靴を脱いでも良いよ」と声をかけると、一人の子が裸足で水溜まりに足を入れてみえています。すると、冷たかったのか一瞬首をすくめにつこり笑っていました。

保育士も裸足になり「気持ちいいね」と一緒に楽しんでいると、少し離れた所から様子を見ていた子どもたちも、裸足でそっと水溜まりに入ってみています。そして、いつの間にか3～4人で顔を見合わせながら、水溜まりの中で大きく足踏みしたり、ジャンプしたりして、「キャッキャ」ととびきりの笑顔で楽しんでいます。今ではもう泥んこへの抵抗感は薄まり、思い切り遊んでいます。

園庭には保育室とは違う解放感があります。子どもたちが興味や関心を持ち十分に楽しめるよう、保育士も一緒に楽しんでいます。



2歳児（りんご組）

保育士が「外へ行こう」と声をかけると、最近では「おばけごっこしよう」とワクワクした表情で伝えてくれ、とても楽しみにしています。先日も散歩先に到着すると「先生おばけになって」と保育士を誘ってきました。「おばけが来たぞう」と追いかけると、子どもたちは大喜びで走り出し植込みの陰に隠れます。おばけ役の保育士が「ここに子どもはいるかな」と覗きに行くと、「ここはお家だからだめ」と言い鍵をかける仕草をしました。保育士が「トントントン」と扉をたたく真似をし、子ども側にいる保育士が「何の音？」と答えます。子どもたちも保育士のやり取りに興味津々で見守っています。「ぴゅうぴゅう、風の音」と言ったことに「あー、よかった」と胸をなでおろしたその後に「ひゅうひゅう、おばけの音」と言う追いかけてが始まりました。そのうち、落ち葉を拾って頭につけ自分もおばけになりきったり、蔓（つる）の電車に乗って逃げたりと、それぞれが自由な発想でおばけごっこを楽しんでいます。

今後も子どもたちのイメージをくみ取りながら、一人ひとりが満足できるような遊びを楽しんでいます。

*



保健室より

園庭や散歩先にも蚊が増えてきました。

雨上がりの翌日や夕方涼しくなると蚊が増えます。ご家庭でも一緒に対策をお願いいたします。

【虫除け対策として】

- 虫刺されが気になる方はご家庭で登園前に虫除け剤を塗ることをおすすめします。
- 悪化しやすいお子さんは長そで長ズボンを着用するなど対応します。担任までご相談ください。
- 虫刺されを掻くと、ばい菌がついて水泡ができ、あちこちに飛ぶ『とびひ』になります。爪を短く切りましょう。かゆみが強い場合や周りにも湿疹が増えてきたら、早めに皮膚科に受診しましょう。